

令和元年度 市民公開講座 2019.11.30

最新のがん治療

腫瘍内科学講座 高田弘一

講演タイトル 'がんゲノム医療って何' 要約

がんゲノム医療とは、がん細胞の遺伝子異常の情報から、自分にあった（最適な）がん治療薬を選択し、がんの治療成績を向上させるための医療です。2019年6月、「がん遺伝子パネル検査」（以下パネル検査）が保険適用となり、がんゲノム医療が注目されています。パネル検査は、固形がん^{*1} 組織検体から抽出した DNA を次世代シーケンサーを用いて解析し、300 以上にも及ぶがん関連遺伝子変異を包括的に検出する検査です。検査の対象となる方は、①標準治療がない固形がん患者（原発不明がんや肉腫（サルコーマ）などの希少がん）②局所進行もしくは転移があり、標準治療^{*2} が終了した（終了見込みを含む）固形がん患者です。パネル検査の結果、がん細胞の遺伝子異常に基づいて自分にあったがん治療薬が選択可能になります。

パネル検査の注意点としては、検査の費用が高額であることと、同検査の結果から患者さんに効果が期待できる治療薬に結びつく確率が10%程度と低いことです。また、遺伝するがん^{*3} である可能性が判明することがあります。その際には、遺伝カウンセリングなどで対応させていただきます。

パネル検査を希望する方は、主治医とよく相談して下さい。

*1: 血液のがん（白血病やリンパ腫など）以外

*2: 科学的根拠に基づいて患者さんに行われることが推奨される治療

*3: 子孫に受け継がれるがんの体質（遺伝子異常）をもっている

➤ **がんゲノム医療は、がん患者さんのためになりますか？**

答え：がん患者さんのためになることがあります！

どうして？：自分の'がん'に効く薬が見つかるかもしれない

➤ **がんゲノム医療って、何？**

答え：がん細胞の遺伝子異常の情報から、自分に合ったがん治療薬を選択し、がんの治療成績を向上させるための医療

➤ **誰ががん遺伝子パネル検査を受けられるの？**

答え：①標準治療がない固形がん^{*1}

②局所進行もしくは転移があり、標準治療^{*2}が終了した（終了見込みを含む）固形がん

***1:血液のがん（白血病やリンパ腫など）以外**

***2:科学的根拠に基づいて患者さんに行われることが推奨される治療**

標準治療がない固形がんって？ → 肉腫（サルコーマ）など

➤ **がん遺伝子パネル検査の結果、治療に結び付く可能性は？**

答え：約 10%

パネル検査を希望する方は、主治医と相談して下さい